

橘ときわっ子

学校だより第8号
令和6年7月18日
武雄市立橘小学校
校長 坂井 文明



— やればできる みがけば光る 一歩でも前進 続けて 続けて —

学校教育目標 「生きる力を身に付け、学校・家庭・地域の思いを受け継ぐときわっ子の育成」

☆学力向上 ☆官民一体型学校づくりの推進 ☆ICT利活用教育の推進 ☆コミュニティ・スクールの導入促進

楽しい夏休み！きまりを守って安全に過ごしましょう！

もうすぐ夏休みが始まります。夏休みまでを振り返ってみて、どんなことをがんばり、どんなことができるようになったでしょうか。

めざす子どもの姿として掲げている「三つの和」、「友だち」「先生」「家庭と地域」を大切に、「かしこい子」「やさしい子」「たくましい子」に育ったのでしょうか。

「あいさつ」「返事」の凡事徹底は、きちんとできているのでしょうか。

- ① 「やさしい子」に向けての「友だちには、ぼかぼか言葉（あたたかい言葉）が言え、友だちが困っているときには支え合う。」は、人を思いやる力が育っていますね。
- ② 「かしこい子」に向けての「しっかり先生や友だちの話を聞くことができ、進んで発表できる。」は、どうでしょう。タブレットなどを活用して、学びのDX化を行い、共に学び、共に育っています。通知表は、2学期制で、10月にももらいますが、夏休みまでの成績を振り返って、苦手だったところは、夏休みを活用して、レベルアップを図ってほしいと思います。
- ③ 「たくましい子」に向けての「きまりをしっかり守って、なんでも弱音を吐かず、最後まで一生懸命がんばる。」は、ヘルメットをかぶらなかつたり、廊下を走つたりする人がいて、もう少しです。

おかげさまで、夏休みまで大きな事故もなく、みんな元気に過ごせたことが何よりです。ご家庭・地域でのサポートのおかげだと思っております。職員一同感謝申し上げます。ありがとうございました。

落ち着いた規則正しい生活、あたりまえのことをあたりまえにできる「凡事徹底」は、夏休みも継続して徹底していただき、さらなるときわっ子の成長を期待しています。

また、熱中症予防と感染症防止対策も引き続き徹底し、様々な経験を積みながら、安全・安心で楽しい夏休みを送ることができればと思います。

武雄市連合PTAスポーツ大会「ミニバレーボール」Bパート準優勝！

7月6日（土）に、武雄市民体育館（ケーブルワン・スポーツパーク）にて、武雄市連合PTAスポーツ大会「ミニバレーボール大会」が行われました。7月1日の練習は、大雨により中止でしたが、2回の練習に参加していただきました皆様、ご協力誠にありがとうございました。練習の成果を発揮し、山内中、東川登小学校と対戦し、Bパートで、見事、準優勝でした。



山口ふるさと大使マウンテンマウスマーシーさんと橘小学校の歌を作ろう！

橘小学校は、平成17年から令和元年まで、地域間交流事業で山口県周防大島へ6年生が体験活動に行っていました。

周防大島では、町なか探検や安下庄小学校との交流があったり、魚釣りやカヌー体験をしたり、水族館を見学したりしていました。その中に、マウンテンマウスさんとの交流会もありました。

令和2年度からは、交流事業がなくなり、周防大島との交流はなくなりました。

今現在では、橘町独自の波戸岬少年自然の家や世知原少年自然の家でのたちばな体験活動になっています。令和6年度は、佐世保市青少年の天地で行われます。

マウンテンマウス マーシーさんは、7月7日（日）に佐賀市でのコンサートに招待され、その流れで、昔から交流があった橘小学校へ寄っていただきました。昼休みのわずかな時間でしたが、踊ったり、歌ったり、手拍子をしたりして、とても楽しいひと時でしたね。

トークの中で、みんなのアイデアを合わせて、歌を作ったことがあることを紹介されました。150周年目にいっしょに歌を作ってみませんかと提案していただいています。みんなの力を合わせて、橘小学校の歌を作りましょう！

